



ARIS PUBLISHER

バリアフリーで業務

バージョン 10.0 - SERVICE RELEASE 10
2019 年 10 月

This document applies to ARIS Version 10.0 and to all subsequent releases.

Specifications contained herein are subject to change and these changes will be reported in subsequent release notes or new editions.

Copyright © 2010 - 2019 Software AG, Darmstadt, Germany and/or Software AG USA Inc., Reston, VA, USA, and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors.

The name Software AG and all Software AG product names are either trademarks or registered trademarks of Software AG and/or Software AG USA Inc. and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors. Other company and product names mentioned herein may be trademarks of their respective owners.

Detailed information on trademarks and patents owned by Software AG and/or its subsidiaries is located at <http://softwareag.com/licenses>.

Use of this software is subject to adherence to Software AG's licensing conditions and terms. These terms are part of the product documentation, located at <http://softwareag.com/licenses> and/or in the root installation directory of the licensed product(s).

This software may include portions of third-party products. For third-party copyright notices, license terms, additional rights or restrictions, please refer to "License Texts, Copyright Notices and Disclaimers of Third Party Products". For certain specific third-party license restrictions, please refer to section E of the Legal Notices available under "License Terms and Conditions for Use of Software AG Products / Copyright and Trademark Notices of Software AG Products".

These documents are part of the product documentation, located at <http://softwareag.com/licenses> and/or in the root installation directory of the licensed product(s).

目次

1	テキストの表記規則	1
2	画面レイアウト	2
2.1	ホーム	4
2.2	内容	4
2.3	検索	7
2.4	お気に入り	8
3	手順	9
3.1	Publisher エクスポートを開く	9
3.2	専用パスワードの変更	9
3.3	内容の検索	10
4	重要情報	12
4.1	モデルで使用できるマウスの機能について	12
5	法的情報	14
5.1	ドキュメンテーションの範囲	14
5.2	データ保護	15
5.3	免責事項	15

1 テキストの表記規則

メニュー項目やインターフェイス アイテムは次のように表記されます。

- メニューおよびメニュー項目は角括弧 ([]) で囲んで表記します。 キー名は、山型括弧 (< >) で囲んで表記します。 ファイル名は小文字で表記します。
- ユーザー定義エントリは、< > で囲んで表記します。
- 単一行の例のテキスト (スペース不足のため複数行にまたがる長いディレクトリ パスなど) は、行末の ↵ で分割されます。
- ファイルからの抜粋はこのフォントで表示されます。

This paragraph contains a file extract.

- 警告には背景色が付きます。

警告

この段落には、警告が含まれます。

2 画面レイアウト

デフォルトのレイアウトに加えて、障害を持つユーザーもエクスポートを作成できるレイアウトが提供されます。音声コントロールとスクリーンリーダーが組み合わされたこのレイアウトを利用すると、たとえば視覚障害を持つユーザーも作業を容易に行うことができます。この機能は JAWS Version 12 というプログラムを使ってテストされています。このレイアウトでのエクスポートを最適な状態で表示するためには、承認されたブラウザを使用する必要があります。Microsoft Internet Explorer では、バージョン 8 からこれらの機能がサポートされています。

マウスを使用せずに、次のキーを使用してすべてのインターフェイス アイテムにアクセスできます。

領域	キー Mozilla Firefox	キー Microsoft Internet Explorer 8
ホーム	<Alt> + <Shift> + <1>	<Alt> + <1> を押した後、<Enter>
内容	<Alt> + <Shift> + <S>	<Alt> + <S> を押した後、<Enter>
検索	<Alt> + <Shift> + <+4>	<Alt> + <+4> を押した後、<Enter>
お気に入り	<Alt> + <Shift> + <+5>	<Alt> + <+5> を押した後、<Enter>
詳細	<Alt> + <Shift> + <I>	<Alt> + <I> を押した後、<Enter>
ナビゲーション ツリー	矢印キー	矢印キー
次のインターフェイス アイテム	<Tab>	<Tab>
前のインターフェイス アイテム	<Shift> + <Tab>	<Shift> + <Tab>

*Shift = シフト

ARIS Publisher のユーザー インターフェイスは、バリアフリー ビューで次の各モジュールに分割されています。

- ホーム『4ページ』
- 内容『4ページ』
- 検索『7ページ』
- お気に入り『8ページ』



モジュール固有の機能以外に、次の各機能はいつでも利用できます。

ログオン

現在のログオン名: <ユーザー名>

ログオンするときに使用したユーザー名を表示します。

ログオフ

表示されているユーザーをログオフします。[ログオン] ダイアログ ボックスが開きます。ここでは、ほかのユーザー名を使用したログオン、匿名ログオン、またはパスワードの変更『9ページ』を実行できます。

言語

内容を表示する際に使用する言語を変更します。提供される言語の数は、エクスポート設定によって異なります。データベース内容のうち、選択した言語で設定されていないものは、代替言語で表示できます。ARIS でエクスポートを作成するときに、管理者によりこれらの言語設定が指定されます。

モデル履歴を使用して移動

最近使ったモデル ()

モデル履歴リストからエントリを選択するか、[次へ] または [戻る] をクリックして、以前に開いたモデル ページをスクロールします。ブラウザの進むボタンおよび戻るボタンは使用しないでください。

情報


バージョン情報

プログラムとバージョンの情報を表示します。

[Webmaster] に連絡

フィードバック メールを送信します。

データベース管理者は、<ARIS Publisher Server インストール ディレクトリ>\tomcat\webapps\businesspublisher\layouts\default\config\ にある設定ファイルでアドレスを変更できます。

技術的な問題が発生したときは、この機能を使用します。開いているプロセスに関してフィードバックを行う場合は、モデルの上の [連絡先] ボタン  をクリックするか、[フィードバックの入力] 領域の [詳細] にあるリンクをクリックします。

Microsoft 『

<http://blogs.msdn.com/ie/archive/2007/02/12/International-Mailto-URIs-in-IE7.aspx>参照』の既知のエラーのため、ブラウザの [インターネット オプション] の [詳細設定] にある [mailto リンクで UTF-8 を使う] をオンにすることを推奨します。

これを行わないと、欧文以外の文字セットを持つ言語でのエクスポートで電子メール フォームを開くリンクをクリックすると、件名が正しく表示されないことがあります。

ヘルプ

このヘルプを開きます。

メニュー コントロール

ポップアップ メニュー 『12ページ』

2.1 ホーム

ARIS Publisherへようこそ

このページでは、プロセスランドスケープの概要を記述しています。各プロセスとシステムに関する特定の情報を得ることができます。提供される検索機能を使用して、必要な情報を見つけることができます。検索する用語を入力、および検索用語を組み合わせて検索結果を制限することができます。

最近開いたモデル

▲ [契約交渉と見積](#)

ニュース

ARIS is the best tool! First Place at the "Tool Masters 2011"

German version below... I am very happy to announce that it was proven once again that ARIS is the number one BPM tool.[read more](#)
[もっと見る...](#)

Expert interview with Alex Osterwalder about "Business Model Innovation"

Nina: Please introduce yourself. My name is Alex Osterwalder from Switzerland and I work on business models and "Business Model Innovation".[read more](#)
[もっと見る...](#)

Fire and Ice. Part 3. BPMN Collaboration

Collaboration[read more](#)
[もっと見る...](#)

Fire and Ice. Part 2. BPMN Conversations

Prologue The previous installment, devoted to BPMN 2.0 positioning and status, was a mere warm-up. Now comes some hard stuff, that is, how one can really use BPMN 2.0 - herein referred to simply as BPMN - for business-oriented modeling in practice.[read more](#)
[もっと見る...](#)

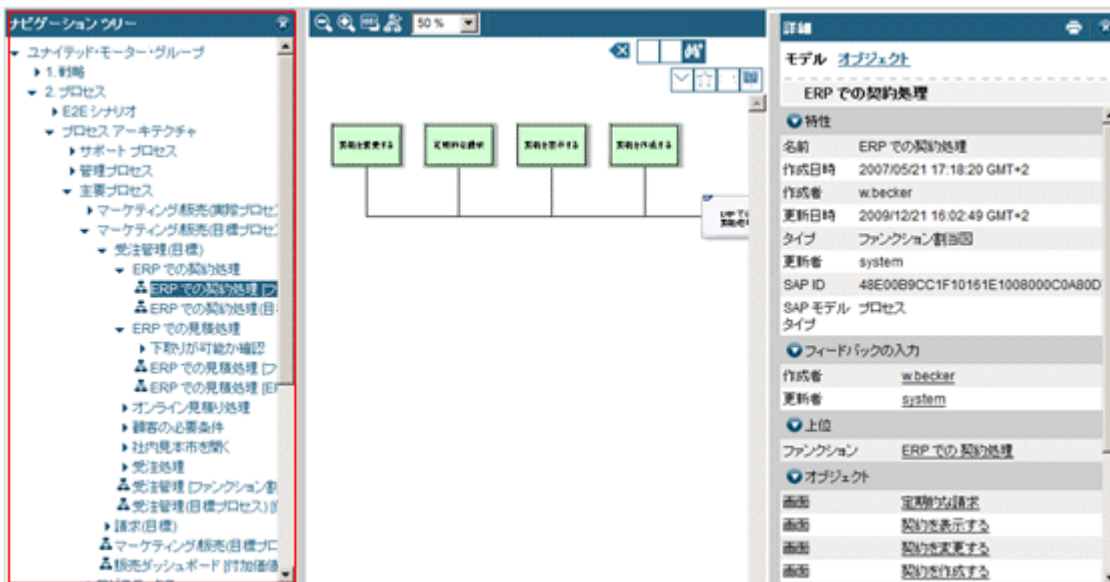
Practice for creating reusable process and modular processes

Question 1 So with this type of model structure – all steps in one EPC – how do you reuse parts, globalize, etc? Whether this is an IT type model or a business process model reuse and globalization need to be considered. Let's say that our Brazil region for whatever government regulation needs to add three steps. How do you represent this? Also, say we operate in 20 countries

標準機能『2ページ』のほかに、[ホーム] ページには以下の機能が用意されています。

<p>最近使用したモデル</p>	<p>最近開いたモデル グラフィックへのリンクがあります。</p>
<p>ニュース</p>	<p>通常、この領域は標準エクスポートで使用されます。要件に合わせるために、カスタマイズすることもできます。Software AG または担当の販売代理店が導入のお手伝いをいたします。たとえば、特定の日付以降に変更または作成されたモデルやオブジェクトに対するリンクの一覧を管理することができます。</p>

2.2 内容



[内容『4ページ』] モジュールで、[ナビゲーション] バー（ツリー ビュー）またはアサインメント関係などを使用して、表示されているモデル内を移動できます。モデルとオブジェクトに関する情報も表示されます。

ユーザー インターフェイスは、左から右に[ナビゲーション ツリー]、[モデル]、[詳細] の領域に分かれます。すべての領域のサイズを変更できます。分割バーをクリックし、マウスのボタンを押したまま領域をドラッグして希望のサイズにします。

ナビゲーション ツリーまたは詳細を非表示にするには、[閉じる] ボタン **×** をクリックするか、対応するチェック ボックスをオフにします。

標準機能『2ページ』のほかに、[内容] モジュールには次の機能が用意されています。

【ナビゲーション ツリー】 チェック ボックス

ARIS または Windows のエクスプローラーで使用されているのと同様のナビゲーション ツリー（ツリー ビュー）の表示/非表示を切り替えます。[+] が付いているフォルダーには、サブフォルダーが含まれています。フォルダー構造を展開するには、フォルダーまたはサブフォルダーをクリックします。モデルを開くには、モデル名をクリックします。ナビゲーションを実行すると、ビューが更新され、表示されているモデルの名前が選択されます。

【詳細】 チェック ボックス

モデルとオブジェクトに関する情報の表示/非表示を切り替えます。領域を表示/非表示にするには、ヘッダーの前にあるアイコンをクリックします。

モデル内のオブジェクトを選択すると、次の情報が表示されます。

特性

[名前]、[タイプ]、[作成者] のような一般的に使用される属性が表示されます。

フィードバックの入力

電子メール アドレスが設定されている場合、最後に編集したユーザーや作成者へのフィードバックの送信を有効化します。

Microsoft 『

<http://blogs.msdn.com/ie/archive/2007/02/12/International-Mailto-URIs-in-IE7.aspx>参照』の既知のエラーのため、ブラウザの [インターネット オプション] の [詳細設定] にある [mailto リンクで UTF-8 を使う] をオンにすることを推奨します。これを行わないと、欧文以外の文字セットを持つ言語でのエクスポートで電子メール フォームを開くリンクをクリックすると、件名が正しく表示されないことがあります。

下位

アサイン モデルへのリンクを含みます。リンクをクリックすると、オブジェクトにアサインされている、階層内で 1 レベル下にあるモデルが開きます。このモデルのモデル情報が表示されます。

関連

オブジェクトのオカレンスを含むモデルへ移動できるようになります。

接続関係

先行オブジェクトおよび後続オブジェクトへ移動できるようになります。

[モデル] またはモデルの背景をクリックすると、次の情報が表示されます。

特性

[名前]、[タイプ]、[作成者] のような一般的に使用される属性が表示されます。

フィードバックの入力

電子メール アドレスが設定されている場合、最後に編集したユーザーや作成者へのフィードバックの送信を有効化します。

Microsoft 『

<http://blogs.msdn.com/ie/archive/2007/02/12/International-Mailto-URIs-in-IE7.aspx>参照』の既知のエラーのため、ブラウザの [インターネット オプション] の [詳細設定] にある [mailto リンクで UTF-8 を使う] をオンにすることを推奨します。これを行わないと、欧文以外の文字セットを持つ言語でのエクスポートで電子メール フォームを開くリンクをクリックすると、件名が正しく表示されないことがあります。

上位

上位オブジェクトのオブジェクト情報へのリンクが含まれています。上位オブジェクトは、現在のモデルのアサイン先のオブジェクトです。リンクをクリックすると、上位オブジェクトのオブジェクト情報が表示されます。[関連] の下のリンクをクリックすると、そのモデルと、階層で 1 つ上のレベルに配置されているモデルのモデル情報が表示されます。

オブジェクト

モデルのすべてのオブジェクトを一覧表示します。リンクを使用してオブジェクト情報へ移動します。

下位

階層で 1 つ下のレベルに配置されているモデルに移動できるようになります。モデルがアサインされているオブジェクトが、現在のモデルにオカレンスを持っている場合は、アサイン モデルへのリンクが表示されます。リンクをクリックすると、該当するモデルが開き、モデル情報が表示されます。

[モデル] リンクまたは [オブジェクト] リンクを使用して、該当する情報を表示することができます。

次の機能は、モデルを開いているときに利用できます。

上位モデル ()

モデルに接続されている上位モデルがある場合、またはインターフェイスによって接続されている場合に使用できます。また、モデルのリンク一覧を表示します。

表示

選択したモードで、モデル グラフィックを表示します。

テーブル

モデルの内容がテーブル形式で表示されます。モデル名をクリックすると、モデルの詳細が右側に表示されます。

オブジェクト列

モデルのすべてのオブジェクトが含まれます。リンクをクリックすると、該当オブジェクトのオブジェクト詳細情報が表示されます。

後続オブジェクト列

モデル内でこのオブジェクトの後に続くすべてのオブジェクトとルールが含まれます。リンクをクリックすると、該当オブジェクトのオブジェクト詳細情報が表示されます。

前行オブジェクト列

モデル内でこのオブジェクトの前に来るすべてのオブジェクトとルールが含まれます。リンクをクリックすると、該当オブジェクトのオブジェクト詳細情報が表示されます。

アサインメント列

このオブジェクトにアサインされているすべてのモデルが含まれます。リンクをクリックすると、このアサイン モデルのテーブルが表示されます。アサイン モデルのモデル詳細情報は、[詳細] 領域に表示されます。

文書列


すべての割り当てられている文書が含まれます。リンクをクリックすると、文書が表示されます。


グラフィック


モデルのグラフィックが表示されます。モデルの内容をテーブルで表示させると、内容を音声で読み上げさせることができます。このビューでは、モデル ビューを変更する追加シンボルが表示されます。

サイズ [%]

選択したパーセントのサイズで、モデルを表示します。


縮小 (-) ()

拡大 (+) ()

元のサイズ ()


モデルを元のサイズ、つまりモデルをエクスポートしたときのサイズで表示します。

[process manager] に連絡 ()

お気に入りに追加 ()

表示されているコンテンツを自分のお気に入りに追加します。たとえば、モデル、マトリクス、検索結果などを開いた場合は、ブックマークを設定して、そのコンテンツをいつでもすばやく表示できます。

ブックマークの一覧を開くには、[お気に入り] モジュール 『8ページ』をクリックします。

印刷 ()

内容を印刷します。ファイル形式、ページ サイズ、および用紙の形式を定義できます。大きいモデル グラフィックを印刷するときは、印刷されるページ数を定義することもできます。グラフィックは PDF 形式で出力されます。グラフィックとシンボルはさまざまな形式で出力できます。

2.3 検索

検索語:

アイテム:

検索する場所:

結果: 73 (表示: 1 - 100)

1 2

名前	タイプ
顧客	要員
顧客	要員
顧客	エンティティタイプ
顧客	クラスター/データ モデル
顧客の必要条件	アクション
顧客がディーラーを訪れる	イベント
顧客がディーラーを訪れる	イベント
顧客が通知された	イベント

標準機能 『2ページ』に加えて、[検索] モジュールでは特定のオブジェクトとモデルを検索 『10ページ』できます。

2.4 お気に入り

モデル

名前 ▼ ▲	タイプ ▼ ▲	
ERPでの契約処理	ファンクション割当図	<input type="checkbox"/>
		選択項目の削除

オブジェクト

名前 ▼ ▲	タイプ ▼ ▲	
定期的な請求	画面	<input type="checkbox"/>
		選択項目の削除

マトリクス

名前 ▼ ▲	アスペクト: ▼ ▲
--------	------------

検索

名前 ▼ ▲		
顧客	<input type="checkbox"/>	
		選択項目の削除

[お気に入り] モジュールを使用してブックマークを管理できます。 ページを開いて、お気に入りを削除することもできます。 お気に入りを削除するには、対応するチェック ボックスをオンにし、[選択項目の削除] をクリックします。

☆ [お気に入りに追加] ボタンを使用して、お気に入りを設定できます。

お気に入りに検索を追加するには、[検索] モジュールで [お気に入りに追加] ボタンをクリックします。 検索のお気に入りの名前を入力すると、その名前が [お気に入り] ページに表示されます。

エントリを削除するには、対応するチェック ボックスをオンにし、[選択項目の削除] をクリックします。

3 手順

この領域には、このトピックに関する手順が記載されます。

3.1 Publisher エクスポートを開く

必要条件

管理者が [管理] タブまたはエクスポートで Publisher エクスポートをアクティブ化していること。

手順

1. ブラウザーのアドレス フィールドに、URL (<ARIS Publisher Server ルート ディレクトリ>/<コンテキスト>) を入力します。この URL は、システム管理者から入手できます。インストール時にデフォルトの設定を変更しなかった場合、ARIS Publisher Server の標準インストール後、URL は「http://<サーバー名>:14500/businesspublisher」になります。
2. 自分のユーザー名とパスワードを使用してログオンし、[OK] をクリックします。
自分のパスワードを忘れた場合は、パスワードのリセットをシステム管理者に依頼してください。新しいパスワードが電子メールで送信されます。ユーザー名とそのパスワードを使用してログオンし、ただちにパスワードを変更します。
匿名でログオンした場合は、エクスポートで Process Governance 機能は使用できません。
LDAP システムを使用してログオンする場合、またはシステムが SSO 向けに設定されている場合は、ログオン手順に関する説明のうち、特定のステップは省略されます。
3. ログオン時に使用するアクセス プロファイルをクリックします。
4. インターフェイス言語を選択します。
デフォルトでは、ブラウザーで設定されているインターフェイス言語が選択されます。
5. [OK] をクリックします。

エクスポートが開きます。詳細については、エクスポートのオンライン ヘルプを参照してください。

3.2 専用パスワードの変更

手順

1. 既にログオンしている場合は、[ログオフ] をクリックします。
2. [ログオン] ダイアログ ボックスにユーザー名を入力します。
3. [パスワードの変更] をクリックします。LDAP サーバーを使用してユーザー管理が実施されている場合は、パスワードを変更できません。
4. 該当するフィールドに古いパスワードと新しいパスワードを入力して、[OK] をクリックします。

パスワードが変更されました。これ以降は、新しいパスワードを使用してログオンします。

自分のパスワードを忘れた場合は、パスワードのリセットをシステム管理者に依頼してください。新しいパスワードが電子メールで送信されます。ユーザー名とそのパスワードを使用してログオンし、ただちにパスワードを変更します。

※ というマークが付いている必須項目には、値を入力する必要があります。

3.3 内容の検索

検索語を含むモデル/オブジェクトを見つけます。

手順

1. [検索] モジュールをクリックします。
2. [検索語] ボックスに検索するテキストを入力します。
「*」は、任意の数の任意の文字を表します。たとえば「E」で始まるすべてのオブジェクトを検索する場合、「E*」と入力します。ワイルドカード「?」は、任意の 1 文字を表します。たとえば、「計画 2001/」で始まる、月名を表す最後の 2 文字だけが異なるすべてのモデルを検索する場合は、「計画 2001/??」と入力します。結果として、「計画 2001/01」、「計画 2001/02」、「計画 2001/03」、「計画 2001/10」などのモデルが返されます。
3. [アイテム] ボックスで検索するアイテム タイプを選択します。
すべて: 結果一覧にはモデルとオブジェクトが表示されます。
モデルのみ: 結果一覧にはモデルのみが表示されます。
オブジェクトのみ: 結果一覧にはオブジェクトのみが表示されます。
4. [参照] ボックスで、名前のみを検索するか、ほかの特性も検索するかを選択します。
5. [検索] をクリックします。

その語自体、またはほかの単語の一部としてその語が含まれるすべてのアイテムが、検索結果一覧に表示されます。特定のエンTRIESを開くには、対応するリンクをクリックします。

ワンポイント

お気に入りに検索を保存する場合は、[お気に入りに追加] をクリックします。名前を入力後、お気に入りからこの検索をいつでも再開できます。

4 重要情報

このセクションでは、関連する手順を実行するために役立つバックグラウンド情報を取り扱います。


4.1 モデルで使用できるマウスの機能について

次のマウスの機能は、グラフィック ビューでモデルを開いているときに利用できます。管理者はポップアップ メニューをカスタマイズできます。このため、メニュー項目の数と内容が異なることがあります。

次のいずれかをクリックします。

オブジェクト

[詳細] 領域のデータを更新します。この領域を非表示にしている場合は、自動的に表示されます。

アサインメント アイコン 

プロセス階層で 1 レベル下に配置されているアサイン モデルを開きます。オブジェクトが記述するプロセスが詳しく説明されています。複数のモデルがアサインされている場合、開くモデルを指定できるウィンドウが表示されます。

文書 

このオブジェクトの説明を含む MS Office、MS Excel、または PDF 文書を開きます。

右クリック (モデル)

上位モデル

階層で 1 つ上のレベルに配置されているモデルに移動できるようになります。これらのモデルは、現在のモデルがアサインされているオブジェクトのオカレンスを含んでいます。複数のモデルが存在する場合は、リンクを選択することができます。

縮小 (-)

モデルを段階的に縮小表示します。管理者は、ARIS の中でエクスポートを作成するときに、倍率レベルを設定します。

拡大 (+)

モデルを段階的に拡大表示します。管理者は、ARIS の中でエクスポートを作成するときに、倍率レベルを設定します。

元のサイズ (*)

モデルを元のサイズ、つまりモデルをエクスポートしたときのサイズで表示します。

印刷

内容を印刷します。ファイル形式、ページ サイズ、および用紙の形式を定義できます。大きいモデル グラフィックを印刷するときは、印刷されるページ数を定義することもできます。グラフィックは PDF 形式で出力されます。グラフィックとシンボルはさまざまな形式で出力できます。

詳細 (モデルの背景)

[詳細] 領域のデータを更新します。この領域を非表示にしている場合は、自動的に表示されます。

右クリック (オブジェクト)

詳細

[詳細] 領域のデータを更新します。この領域を非表示にしている場合は、自動的に表示されます。

5 法的情報

5.1 ドキュメンテーションの範囲

提供されている情報では、印刷が行われた時点における設定および機能について説明しています。ドキュメンテーションとソフトウェアの生産サイクルが異なるため、設定や機能に関する説明が、実際の設定や機能と異なることがあります。相違に関する情報は製品に付属しているリリース ノートに記載されています。リリース ノートをお読みになり、記載されている情報を考慮して製品をインストール、設定、および使用してください。

Software AG のサービスを利用しないでシステムの技術的機能と業務機能をインストールする場合は、インストールするシステム、その目的、対象システム、さまざまな依存性などに関して広範な知識が必要です。プラットフォームの数が多く、ハードウェアとソフトウェアの設定が相互に依存するので、特定のインストール シナリオのみしか記述できません。すべての設定と依存性を記述することはできません。

各種の技術を組み合わせる場合は、製造元の指示（特にインターネット ページに公開されたリリースに関するお知らせ）に従ってください。承認されているサードパーティ システムが正しく機能すること、および正しくインストールされることの保証はいたしかねます。また、サードパーティ システムはサポートしていません。必ず、該当の製造元のインストール マニュアルに記載されている手順に従ってください。問題がある場合は、製造元にお問い合わせください。

サードパーティ システムのインストールにサポートが必要な場合は、最寄りの Software AG の販売部門にお問い合わせください。このような製造元またはお客様固有の変更は、Software AG の標準ソフトウェア保守契約の対象ではありません。このような変更は、それを特別に要請し、同意した場合にのみ実行できます。

説明の中で特定の ARIS 製品を参照している場合、製品には名前が付けられています。それ以外の場合、ARIS 製品の名前は次のように使用されます。

名前	対象
ARIS 製品	Software AG 標準ソフトウェアの使用許諾契約が適用されるすべての製品を指します。
ARIS クライアント	ARIS Server を介して共有データベースにアクセスするすべてのプログラムを指します。
ARIS ダウンロード クライアント	ブラウザを使用してアクセスできる ARIS クライアントを指します。

5.2 データ保護

Software AG の製品は、個人データの処理に関して EU 一般データ保護規則 (General Data Protection Regulation; GDPR) に準拠した機能を提供しています。

該当する場合は、対応する管理文書に適切な手順が記録されます。

5.3 免責事項

ARIS 製品は個人による使用を目的として開発されています。内容の生成や、インターフェイスを使用したオブジェクト/成果物のインポートなどの自動化プロセスによって、データ量が膨大になり、その実行が処理能力や物理的な限界を超える可能性があります。たとえば、モデルや図がモデリング領域のサイズを超えたり、極端に多数の操作処理が同時に開始されたりした場合には処理能力を超える可能性があります。使用可能なメモリが操作の実行やデータの格納に対して不十分な場合には、物理的な限界を超える可能性があります。

ARIS 製品を適切に操作するには、信頼性があり、高速なネットワーク接続を利用できることが必要です。応答時間が不十分なネットワークでは、システムのパフォーマンスが下がり、タイムアウトを引き起こす可能性があります。

ARIS 文書格納 は、40,000 の成果物を使用してテストが実施されました。これには、文書、文書バージョン、フォルダーが含まれます。保管される成果物の数と合計サイズを監視して、必要に応じて成果物の一部をアーカイブすることをお勧めします。

ARIS 製品が仮想環境で使用されている場合は、オーバーブッキングのリスクを回避するために十分なリソースが利用できることが必要になります。

システムは、10 万のグループ (フォルダー)、10 万人のユーザー、および 100 万のモデル作成の成果物を含むシナリオを使用してテストされました。システムは、25 平方メートルのモデル領域をサポートします。

プロジェクトまたはリポジトリが許容される最大サイズよりも大きい場合には、小さく分割して管理を容易にするための強力な機能が用意されています。

プロセス管理、ARIS 管理、ARIS 文書格納、ARIS プロセス ボードで作業する場合、実行可能なプロセスを生成する際に制限がある場合があります。Process Governance は、1000 の並列プロセス インスタンスに対してテストされ、認証されています。ただし、プロセスの複雑性 (カスタム レポートが統合されているかなど) に従ってこの数は変化することがあります。

ARIS 文書格納 は、40,000 の成果物を使用してテストが実施されました。これには、文書、文書バージョン、フォルダーが含まれます。保管される成果物の数と合計サイズを監視して、必要に応じて成果物の一部をアーカイブすることをお勧めします。